

国道180号バイパス 3月22日開通

問い合わせ 土木課土木係 ☎8291

市内初 自転車指定通行帯のある歩道

服部地区内で整備が進められていた国道180号バイパスが3月22日(土)、開通します。開通するのは、窪木地区の国道180号の県立大学入口交差点から国分寺口交差点の北約600mまでの約1.6km。片側2車線で、両側に歩道をもつ道路です。

この歩道には、市内では初めて自転車指定通行帯を設置。歩行者と自転車の通行部分を色分けをして表示しています。歩行者は灰色、自転車は赤茶色の部分を通行してください。自転車の通行帯の幅は1.5mです。自転車は、赤茶色の通行帯内なら、順行、逆行いずれの方向にも通行できますが、それ以外の場所の通行は違反になります。



インターロッキング舗装と呼ばれるコンクリートブロックを整然と並べた工事中の国道180号バイパスの歩道。写真左側のレーンが自転車指定通行帯

自転車も車両の一つです



総社警察署 交通課長 青木 誠さん

自転車指定通行帯は、自転車と歩行者の事故を防ぐためのものです。路面に自転車の絵が描いてある場所が、自転車の通行するところになります。自転車も車両の一つですので、ルールを守って交通安全に努めてください。



計画策定

都市計画マスタープランに意見を

問い合わせ 都市計画課都市計画係 ☎8318



「総社市都市計画マスタープラン」の案がまとまりました。より良い計画にするため、市民の皆さんからの意見や提案を広く募集(パブリックコメント)します。また、素案の内容を市民の皆さんに知っていただくため、住民説明会を3月15日(土)、午前9時から正午まで。市図書館で開催します。

都市計画マスタープランは、市の都市計画の総合的な指針で、土地利用のあり方や道路・公園・下水道の整備をはじめ、20

年後の将来像を描くものです。

閲覧 3月1日(土)から市のホームページで、3月3日(月)からは都市計画課の窓口で公表。14日(金)まで。市役所での閲覧時間は、土・日曜日を除く、午前8時30分から午後5時15分まで

募集期間 3月1日(土)から3月14日(金)(必着)

意見の提出方法 様式は自由。住所・氏名・性別・年齢・電話番号と意見を記入し、郵送かFAX、電子メールのいずれかで送付。なお、電話や口頭での意見

見は受け付けません

意見の送付先 都市計画課都市計画係(☎8383、〒719-1192 中央一丁目1番1号、電子メール: tokei@city.soja.okayama.jp)



都市計画マスタープランの素案

ミニクローズアップ

通学区域の弾力化の答申

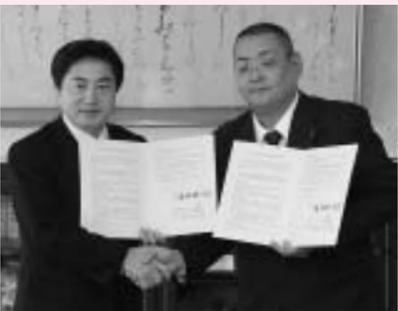


答申書を手渡す諏訪英広会長

1月15日、市通学区域設定審議会(会長:諏訪英広)から教育委員会に、通学区域の弾力化についての答申が行われました。

答申の主な内容は、地理的・地域的なことや部活動を理由に、指定校を変更できる承認基準の見直しを求めるもの。教育委員会では、平成21年度から実施する方向で、検討に入りました。

アマチュア無線連盟と災害時応援協定を調印



調印後、宇根山竜二支部長と握手

市と日本アマチュア無線連盟岡山県支部(支部長:宇根山竜二)は1月17日、市役所で「アマチュア無線による災害時応援に関する協定書」に調印しました。

この協定は、市の要請により、災害時の通信体制の確保と災害情報の収集をするというもの。市長は「安心の部分に厚みができた」と。また、宇根山支部長は「私たちの技術を生かして、協力したい」と話しました。